



特定非営利活動法人 manma



子育て家庭への「家族留学」体験を通じて、若い世代のライフデザインを支援



【設立】令和3年8月
【代表者】代表理事 越智 未空
【所在地】豊島区
【事業概要】家族留学事業等の運営

背景・経緯

○当時大学1年生だった創業者が、学校や企業選びは多様な選択肢を体験できる機会がある一方で、結婚や子育てについては多様な選択肢に触れる機会が非常に少ないことに課題意識を感じ、団体を立上げ。

取組内容

【「家族留学」事業の運営】

・ライフステージごとの悩みをもつ若者が、子育て家庭の1日に同行し、子どもとの触れ合い体験や多様なロールモデルとの出会いを通して「結婚・子育て」と「働く」の両面から自身の将来設計と向き合う体験型プログラムを提供

【「ライフデザインセミナー」の企画・運営】

・これから結婚・子育てを迎える若者を対象とし、結婚・子育てなどを含む自らの将来像を具体的に描けるようになるよう、職業・結婚・子育てに関連する知識の提供や、参加者自身が将来のライフキャリアを考えるワークを実施



子育て家庭の自宅での交流



ライフキャリアについて質問する様子



1日の交流で仲良くなってお別れする様子

効果・実績

●結婚や子育てに関する意識変容

これまで参加者911名と約600の受入れ家庭(うち都内234家庭)をマッチング*。
「家族留学」参加者の約9割が「共働き・仕事との両立をすることへの不安が解消された」「職場の子育て中の社員や街で見かける子連れ家族に対する思いやりや配慮が強まった」と回答

※令和6年12月時点。

●男性の家事育児促進

「家族留学」事業には、カップルや男性単独での参加者も多く、男性の家事・育児促進に寄与